

しょうがいしゃ

ちいき せいかつ じょうほうし



「障害者」の地域生活情報誌

Vol. 39

ぶるーむ.com

2018.5

はるごう
春号

じぶん せいかつたの
～ 自分の生活楽しんでますか？ ～

しろくろ さくら
白黒だと桜もわかりにくいですね（泣）



CONTENTS

P2 ぶるーむ米作ってみた3

P5 意のまま気ままな独り言

P6 いただきまつき栄二

P7 Oh-Life!!

P9 活動報告

◆「ぶるーむ」の由来◆

英語のbloomをひらがな表記したものです。
bloomには、「(花が) 咲く」「(才能・事業などが) 花開く」などの意味があります。この北九州の地で、自立生活の土壌をあらためておこすことから始め、それぞれの自立生活の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲きほこるという願いをこめました。

ぶるーむ米作ってみた！ Part 2

すくすくと育つイネを見ているとうれしくなってきました。ツトムも同じように感じ
てくれていればいいなと思いつつながら台風たいふうの季節きせつに入ります。昨年さくねん、北九州きたきゅうしゅうに接近せつきんした
台風たいふうは2つでした。イネが倒れて水みずに浸つかってしまうのではないかとヒヤヒヤです。幸い
とくに何もなかったです。

我が田んぼは農薬のうやくを半分はんぶんしか使つかっていないので、田んぼたの中なかにイネではない草くさが生え
てきます。また、柔らかく、栄養えいようが豊富ほうふな土つちなものでイネよりも早く伸びます。すると
日陰ひかげになって発育はついくが悪わるくなったり、近くちかのイネは栄養えいようを吸すわれてお米こめが少すくなくなったり
します。なので、田んぼの中なかに入はいって草刈りくさかです。「早はやめに小こまめにしないと後あとで困こま
るよ」と田んぼをお借りしているKさんいから言いわれてたのに、結構けっこうな面積めんせきが雑草ざっそうだらけに
なっていました。ごめんね、とイネとツトムに謝あやまりながら作業さぎょうしました。今度こんどか
らは「早はやめに小こまめに」気きを付つけながら仕事しごとも行おこないたいと思います。

さて秋あきに入り収穫しゅうかくまじかです。お米こめがおいしくなると聞きいたので、天日干してんびほを試ため
してみることにしました。近くちかから竹たけを切り出きして運はこんで組くみ立たてる。文章ぶんしょうにすればこ
れだけなんです、竹たけは重おもいし、切きるのも大変たいへん。二人ふたり作業さぎょうしていたのですが、稲刈りいなかりの
時期じきも近づちかぎ、知しり合あいに助たすけを求もとめました。この時とき失敗しつぱいしたと思おもったのがツトムのこ
とです。自分じぶんと二人ふたりの関かん係けい性は良りょう好こうです、二人ふたりでの作さぎょう業なは慣なれていました。しかし
ここだいさんしゃに第はい三者さんが入かかってくることにツトムがストレスかかを抱かかえたようでした。



作業ははかどるのですが、ツトムは疲れて休憩時間が長くなっていきました。関係性を築くのに人より配慮が必要とわかってはいたのですが、作業と時間に気を取られて怠ってしまいました。干し台ができたならまた二人の作業に戻ったのでよかったのですが、次回への課題になりました。

すくすく育てて金色の実をいっぱいつけてくれているぶるーむ米。稲刈りが始まります。稲刈り機を借りる日の調整や雨でのびのびになってしまっていたので、とりあえず鎌で稲刈りをやってみました。半年間の気持ちがあるので中腰の作業も、きつさよりも嬉しさが勝って作業が進みます。一日で田んぼの1枚の四分の一を刈れました。別の日稲刈り機を借りてやってみると1日で田んぼ2枚が終わりました。文明ってすごいですね。



干されたお米を農協に持って行って脱穀、精米してもらいます。そしてとうとうぶるーむ米ができました。もちろん最初は自分とツトムで食べました。美味しいに決まっています。ぶるーむで試食会を開いて食べてもらいました。まあ、お米はお米ですから、お米の味以上のものはないですよ。代表以外からは好評でした。前から思ってたんですが、代表後郷の舌って貧乏舌だと確信しました。

フェイスブックを利用して販売もさせていただきました。買ってくれた方々ありがとうございました。結局精算するとトントンです。2.5反でお米を作ると、土地等によりますが約15万円ぐらいかかりました。機械を借りるお金が高く、採算をあわせるには広い面積を耕作しなければなりません。日中、余暇活動には適しているが、個人に対して必要な配慮が準備できるか？機械をどこから借りてくるのか？天候不良で収穫が減った場合の赤字はどうするのか？など問題点が見えました。正直始まる前から見えていたんですが、肌で感じれました。今回は運が良かったと思います。素人に土地を貸して頂き、トラクターなどの機械も貸してもらえてアドバイスももらえました。またツトムをはじめ、田植えや稲刈りで手伝っていただけた方々には感謝しかありません。

思い付きで始めたぶる一む米ですが、皆さんのおかげで販売までたどり着けました。ありがとうございました。この満足感と体験がほしくてやりはじめたような気がします。今年もぶる一む米を作るかまだ決まっていません。しかし形は違って、障害当事者が社会の中でどうすれば(普通)に暮らせるのか考えていきたいと思います。なので、今後のぶる一むにもご期待ください。



意のまま気ままな独り言

ソノ

「生きている」ってことは、誰もが変わられない事実として「死」へと一歩ずつ向かっているってわけで、明日どうなるのかなんてサッパリわからないものですけど。でも、だからといって、それが受け入れられるかと言えばまあ難しいですよ。

というのも、年明けに突然、師と仰いでいた人が亡くなっちゃって。いつも運動での考え方で悩みに悩み、行き詰まったときに相談をさせてもらっていた人なんですけど。その人、そんなに自分と年齢も変わらない人なんだけど、なんといったらいいか、天才だったんですよ。池上彰バリのわかりやすい言葉でもって、バシッと力をくれるといいですか。

葬儀にも参列させてもらいました。良い葬儀と言ったら不謹慎だと思うんですけど、惜しまれるってこういうことを言うんだなと。ただ正直なところ実感はいまだになくて、いつものように悩みメールを送れば、わかりやすくユーモアたっぷりの文章で返事が返ってくるのではないかと思ってしまうんです。というか、そう思いたい。

それだけ、頼りにしていたってことなんだろうな。だとしたら、心底頼りたくてしょうがないのが悲しい現実です。

だって、いやもう随分と考えてきてはいるんだけど、ホントなんでしょう。おれには語彙力とか創造力とか柔軟性とか悲しいぐらいに欠けていて、考えてもどうもうましくないことの連続で、伝えれないし、纏まらないなんていうのは日常茶飯事で、おまけに物忘れがはじめていて。いやだから、洗濯干し忘れるわ、食材腐らせるわ、目的地間違っで迷子になるわ、携帯全く取らないから怒られるわ、もうダメなところをあげればきりが無いダメ人間なんですよ。

でも、巷じゃ障害者の優等生？スター？そんな呼ばれ方もされているみたいで、あなた達みたいに自立なんてできるわけがないと言われていたり。でも、よくまわりの健体者を含めて見渡したら一緒のことで、いつも周りを巻き込んで問題を起こす人、責任取らずに逃げちゃう人、言っていることとやっていることが違う人、ただただ口が悪い人、ジャンル依存の人、文章改ざんする人、脱税する人などなど、あっ犯罪は置いていたとしても、どっかダメダメな人だらけだったりしますよね。

だから、ちゃんとした自立生活なんてもんはそもそもなくて、ないからこそ集団っていうのは役割も含めて成り立っているんだろうし、実はえらく見えているあの姿もその人の本来の姿ではあるんだけど、本当の姿ではなくて、まわりがあるからこそその姿でもあって、日頃から「上手く話せないー」とか、「指示だしできないー」とか、「友達いないー」とかって嘆いている人と、なにも変わらないんだよね。

あれ、なんの話だっけ。すいません、ずいぶん話がそれちゃいましたかね。とにかく頼ってばかりでいたので、自分の運動に対する考えかたが少しでも成長したときに改めて話をしてみたかったなと。まあそんな感じで、話しをしたいことしか浮かばないんです。

いただきまつき栄二 第一回

初めまして。今、自立生活を目指している松木と言います。一年半ぐらい前に、主に介護をしている母が病気で入院をして、このままだったら今の生活も続けられなくなり、施設や病院で43歳にもなって自由の無い生活を死ぬまで送らないといけなくなると思い、ILPに参加するようになりました。

それまで、ほとんど人任せの人生を送ってきたから、わからないことばかりなので、こんな年になる前にもっと早く自立生活を目指していればよかったかなと思っています。

でも、これからでも自分で選んだ人生を生きていくことができたらいいんだと思います。まだ、自分の介助者を探していくところまでもっていないのでどうなるかわからないけど、これから前に進んでいくつもりでいます。

まつきえいじ
松木栄二

Oh-Life

第19回 非日常な日常!?

K II

現在はGW真っ最中である。世間では長めのお休みを利用して、旅行や観光などを楽しむ人々が多い。だが僕は、「あるある city に行く」「スマホゲーの周回に勤しむ」「アニメやドラマの録画を消化する」など、ほぼ通常営業であり、特殊なイベント(遠出やライブ)などの予定は全く無い(笑)

そういえば、一人暮らしを始めて以降、特殊なイベントからは距離を置いていた。僕的には早い段階で一人暮らしの日常に慣れたつもりだったが、日常から外れたことをやる気にはなれなかった。まあ、今までずっと両親と生活をしてきた僕が、指示出しや自己責任や助助者との関係を考えながら一人暮らしをするのである。一人暮らしは思いのほか楽しかったのだが、もう色々とお腹いっぱいだった。おそらく最初の頃は、一人暮らしの日常自体が、特殊なイベントのようなものだったのだろう。

そんな僕だったが、一人暮らしを始めて2年も経つと、特殊なイベントの予定があっても良いのかなと思うようになった。そこで、どこか行ってみたい場所を考えてみたのだが・・・特に何も無かった。前は、オタクなグッズや遊戯王カードを求めているような場所に遠征していた。だが最近、通販でポチポチすることの楽しさとコスパの良さを感じた僕の中では、買い物のために遠征するという選択肢が薄くなっていた。まあ、遠征して買い物をする費用よりも、その遠征にかかる諸経費の方が確実に高くなるので、そう考えるのも当然のことかもしれない。こうなると、あとはライブなのだが、こればかりは自分の好きなアーティストのライブが開催されないことには動きようがない。

・・・僕の一人暮らし後、初の特殊なイベントはまだ先になりそうだ(笑) とりあえず、近日公開されるアニメ版ゴジラは、必ず映画館に見に行こう。

資格は要りません！

介助者募集

障害者の地域暮らしを実現する仕事です！

介助の内容は障害者が指示をします。



施設の仕事や一般介護とは違います。

時間

①9:00～18:00
②18:00～翌9:00
※短時間可能です！
週1日～でもOKです！

一例です

時給

日中1250円
夜間1550円

年齢

18歳～50歳位
※同性介助です

待遇

交通費別途支給
社会保険完備

地域で自由に
暮らしたい！！

NPO法人 自立生活センターぶるーむ

TEL 093-562-5431

小倉北区堅町2-1-5

かつどう ほうこく
活動報告

へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ
平成30年1月~平成30年4月

がつ
1月



はつちうで
初詣

きたきゅうしゅうしりつだいがく ちいき たつじん だまへこうし
北九州市立大学「地域の達人」出前講師

よろず!

こくらうおまちぎんてんがい
小倉魚町銀天街もちつき

かいじょしゃけんしゅう さべつかいしょう
介助者研修②A「差別解消について」

じょうにんいんかい
JIL 常任委員会

かいじょしゃけんしゅう さべつかいしょう
介助者研修②B「差別解消について」

がつ
2月



きゅうしゅうむじんえきかはんたいだんだいこうしょう
JR九州無人駅反対団体交渉

かいじょしゃけんしゅう うんどう
介助者研修③A「運動について」

よろず!

がつ
3月



よろず!

かいじょしゃけんしゅう うんどう
介助者研修③B「運動について」

へいせい ねんど きゅうしゅう けんしゅうかい
平成29年度JIL九州ブロック研修会

がつ
4月



ほうかいせい つど
バリアフリー法改正の集い part2
しゅうぎんだいいちざいんかいかな
(衆議院第一議員会館)

しゅうちゅうこうざ
ピアカウンセリング集中講座①

がくいんでまへこうざ
小倉リハビリテーション学院出前講座

きゅうしゅうむじんえきかはんたいだんだいこうしょう
JR九州無人駅化反対団体交渉

りじかい
理事会

しゅうちゅうこうざ
ピアカウンセリング集中講座②

しもはんきぞうていしき
イオンレシートキャンペーン下半期贈呈式

すいしんきょうかいこうしょうけんしゅう
推進協会交渉研修

しゅうちゅうこうざ
ピアカウンセリング集中講座③

じょうにんいんかい
JIL 常任委員会

しゅうちゅうこうざ
ピアカウンセリング集中講座④

こうざ じりつせいかつ さが
講座「はじめよう自立生活！」in佐賀
しょうがいしゃひとりく しえんかいしゅざい
障害者一人暮らし支援会主催)

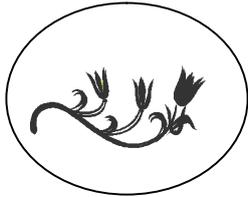
しゅうちゅうこうざ
ピアカウンセリング集中講座⑤

へん しゅう こう き



もうGWですね。こうなるとお盆になり秋になり、そしてあっという間に年末になり
そうです。今年の紅白はどうなるんでしょうか（笑）??【KⅡ】

■ロゴについて■



この3つが繋がったチューリップには、3 J = 「自己選択」「自己決定」「自己責任」の意味と、この北九州の地で自分らしい、いきいきとした花を咲き誇らせてほしい・・・という願いがこめられています。

■会員募集■

自立生活センターの最大の特徴は、運営や各種サービスを「障害者」自らが中心となっていて行っていることです。これは、「障害者」にとって何が重要かということが一番知っているのは「障害者」自身であると考えからです。

「自立生活センターぶるーむ」はこの考えのもと、2007年10月に産声をあげました。当団体の活動は、皆さまからのご寄付と会費により支えられています。

ご支援とご協力をお願い致します。

会員種別	年会費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【銀行振込】 銀行名：西日本シティ銀行 室町支店

口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ 理事 田中雄平

口座番号：1694039

編集人
連絡先

NPO法人 自立生活センターぶるーむ

〒803-0818

福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F

TEL 093-562-5431

FAX 093-583-3257

E-Mail cil-bloom@nifty.com

URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>

定価 100円